

第2期横浜市子どもの貧困対策に関する計画の検討状況について

1 現行計画の振り返り（平成28～令和2年度）

（1）子どもの貧困対策の主な取組状況

計画では「子どもの豊かな成長を支える教育・保育の推進」を対策の基盤とし、5つの施策の柱に沿って様々な取組を進めています。これまでの主な取組状況は以下のとおりです。

【子どもの貧困対策の基盤—子どもの豊かな成長を支える教育、保育の推進】

- 保育所等の受入枠の拡大を図るとともに、保育士等の処遇改善に向けた本市独自助成、保育士宿舍借上げ支援事業の拡充や、幼稚園教諭等住居手当補助事業の創設など、保育者の確保に取り組みました。
- 全ての子どもが安心して質の高い幼児教育・保育を受けられるよう、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化を実施しました。
- 保育・教育の質の確保・向上に向けて、各種研修の実施、園内研修・研究の推進、本市の保育・教育の方向性を示した「よこはま☆保育・教育宣言」の策定等に取り組みました。また、「横浜版接続期カリキュラム」の改訂など、幼児期の保育・教育から小学校教育への円滑な接続の推進を図りました。
- 家庭での学習が困難であったり学習習慣が十分に身についていない小・中学生に対して、学校等において学習支援を行う放課後学び場事業について、実施か所数を拡充しました。
〈教育委員会事務局〉

【施策1 気づく・つなぐ・見守る】

- 母子保健コーディネーターを全区に配置するなど、区役所と地域子育て支援拠点の連携による「横浜市版子育て世代包括支援センター」の機能確立に取り組みました。
- 児童虐待が多様化・深刻化する中、迅速かつ適切に支援を行うため、区役所や児童相談所の機能強化、警察や医療機関等の関係機関との連携強化を推進しました。
- 子ども食堂等の地域の取組が推進されるよう、立ち上げ等に関する補助金の交付やアドバイザーの派遣による相談支援等を実施しました。

【施策2 子どもの育ち・成長を守る】

- 放課後の安全・安心な居場所を確保するため、放課後キッズクラブの全小学校への設置や放課後児童クラブの基準適合に向けた支援策の強化を図りました。
- 青少年関連施設の運営や青少年の地域活動拠点づくり事業の実施により、多様な体験活動や交流の機会、居場所の提供に取り組みました。
- 区役所や児童相談所と連携して、支援が必要な家庭を見守る「横浜型児童家庭支援センター」について、全区設置に向け取り組みました。

【施策3 貧困の連鎖を断つ】

- 養育環境等に課題がある家庭に育つ小・中学生への生活習慣の習得及び学習支援を行う寄り添い型生活支援事業について、実施か所数を拡充しました。
- 将来の自立に重要な高校進学を希望する中学生に対する学習支援を行う寄り添い型学習支援事業について、受入数を拡大しながら全区で実施しました。〈健康福祉局〉
- 令和元年8月からハマ弁の無償提供の対象者を就学援助等対象者に拡充しました。〈教育委員会事務局〉

【施策4 困難を抱える若者の力を育む】

- 青少年相談センター等において、個別相談や居場所の提供、社会体験・就労訓練の実施等により、本人の状態に応じた段階的支援に取り組みました。
- 区役所におけるひきこもり等の困難を抱える若者の専門相談の実施、各区での若者支援セミナー・相談会の実施など、身近な地域で必要な支援につなげるための取組を進めました。
- 児童養護施設等に入所中の児童及び退所者に対し、居場所の提供のほか、支援コーディネーターによる就労や進学等の生活全般にわたる情報提供等の相談支援を行いました。

【施策5 生活基盤を整える】

- 令和元年11月支給分から、児童扶養手当の支給回数を年3回から年6回に変更しました。
- ひとり親家庭の総合的な支援窓口である「ひとり親サポートよこはま」を通じて、就労相談やひとり親家庭同士の交流、養育費セミナーなど、様々な支援に取り組みました。

※新型コロナウイルス感染症に関する子ども・子育て世帯等への主な支援は【別紙】のとおり。

(2) 今後の取組の方向性

子どもの育ちや成長を守り、貧困の連鎖を防ぐため、引き続き、教育・福祉・子育て支援等の総合的な取組を進めます。

【基盤づくりの推進】

- 「質の確保・向上」「受入枠の確保」「人材確保」の一体的な取組による幼児教育・保育の基盤の確保に取り組みます。
- 放課後児童育成事業の質の維持・向上を図り、全ての子どもたちにとって一層安全で豊かな放課後の居場所づくりに取り組みます。

【予防・早期発見の充実】

- 心身が不安定になりやすい妊娠中から出産後、乳幼児期にわたり必要な支援が受けられるよう、相談体制の強化等により、母子の健康の保持・増進を図ります。
- 子育ての不安感、負担感を軽減するため、地域における子育て支援の場や機会の拡充、子育てに関する情報提供、相談対応を充実させます。
- 児童相談所の再整備や職員の人材育成のほか、支援が必要な子どもと家庭の相談支援を行う子ども家庭総合支援拠点機能の全区への設置に向けた検討を進めるなど、児童相談所や区役所の機能強化を図ります。
- 子ども食堂等の地域の取組が推進され、子どもにとって安心できる居場所となり、見守り等にもつながるよう、活動資金や食材等の確保に対する支援を進めます。

【困難を抱える子ども・若者、家庭への支援の充実】

- 経済的困窮や、養育環境に課題がある家庭の子どもに対する生活・学習支援について、実施か所数や受入数の拡充など、子どもたちの将来の自立に向けた支援を充実します。
- ひきこもり等の困難を抱える若者支援として、区役所での専門相談の実施等、身近な地域に出向いた活動を行うほか、自立に向けた就労支援等を行います。
- 経済的に困難を抱えやすいひとり親家庭に対し、就労支援や生活支援など、様々な手段を通じた総合的な自立支援に取り組みます。

2 次期計画の策定スケジュール

令和2年12～2月	実態把握のための調査（市民アンケート、支援者等ヒアリング）
令和3年 3月	第1回市会定例会において、調査結果速報、骨子案を報告
5月	第2回市会定例会において、素案を報告
6月	市民意見募集実施
9月	第3回市会定例会において、原案を報告 計画策定

（参考）実態把握のための調査の概要

1 市民アンケート

【調査概要】

目 的	子どもや家庭の生活実態に関する数値的データの把握
対 象	①市内在住の5歳児の保護者 4,000人 ② 〃 小学5年生の子ども及びその保護者 8,000人（4,000世帯） ③ 〃 中学2年生の子ども及びその保護者 8,000人（4,000世帯） （住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査項目	○経済状況 ○生活環境 ○就労状況 ○教育に関すること ○子どもの学校生活や抱えている悩み など
調査期間	令和2年12月中旬～令和3年1月中旬（予定）

2 支援者等ヒアリング

【調査概要】

目 的	日頃から多くの子どもや家庭への支援に関わっている方へのヒアリングにより、数字には表れにくい子どもや家庭の状況、必要な支援等を把握
対 象	区役所、児童相談所、社会的養護の施設、ひとり親支援団体、保育所、学校、困難を抱える子ども・若者の自立支援事業者 など
調査内容	○子どもや家庭の抱える困難・課題 ○関係機関との連携状況・課題 ○支援の成功事例、支援にあたっての課題 など
調査期間	令和2年12月～令和3年2月（予定）

1 横浜市子どもの貧困対策に関する計画の進捗状況

対象	目標	計画策定時	H30年度実績	R元年度実績	目標値(令和2年度)
妊娠期	妊娠届出者に対する面接を行った割合	92.3% (26年度)	96.2%	96.8%	95.7% (※1)以上
未就学期	保育所等待機児童数	8人 (27年4月)	46人 (31年4月)	27人 (2年4月)	0人 (※1)
未就学期・小学生	幼児期の保育・教育と小学校教育との円滑な接続のためのカリキュラムの実施率	53.4% (26年度)	66.6%	84.9%	78.6% (※1)以上
小・中学生	「自分には良いところがある」と答える子どもの割合	小:74.2% (26年度)	小:82.0%	小:80.0%	小:75.0% (※2)以上
		中:64.2% (26年度)	中:75.9%	中:70.5%	中:65.0% (※2)以上
中学生	将来の夢や目標を持っている生徒の割合	69.8% (26年度)	70.0%	67.1%	75.0% (※2)以上
	高校進学に向けて寄り添い型学習支援事業に参加する子どもの数	488人 (26年度)	950人	1,055人	1,200人
高校生	市立高等学校における就学継続率(※3)	93.1% (26年度)	92.7%	93.5%	95.0%以上
	市立高等学校における卒業時の進路決定率(※4)	97.9% (26年度)	98.2%	96.1%	99.0%以上
困難を抱える若者	若者自立支援機関の継続的支援により自立に改善がみられた人数	1,082人 (26年度)	1,038人	1,198人	1,500人 (※1)以上
保護者	ひとり親家庭等自立支援機関を利用した人のうちの就労者数	303人 (26年度)	1,953人 (26年度～5か年累計) 30年度:460人	2,290人 (26年度～6か年累計) R元年度:337人	1,900人 (※1)以上 (26年度～7か年累計)

※1 横浜市子ども・子育て支援事業計画の目標値(平成31年度)

※2 第2期横浜市教育振興基本計画の目標値(平成30年度)

※3 卒業者数を入学者数で割った値 ※4 進路決定者数を卒業者数で割った値

2 子どもの貧困率の推移(全国)

平成3	平成6	平成9	平成12	平成15	平成18	平成21	平成24	平成27	平成30
12.8%	12.2%	13.4%	14.4%	13.7%	14.2%	15.7%	16.3%	13.9%	13.5%

(出典)『国民生活基礎調査の概況(2019年)』(厚生労働省)

※「子どもの貧困率」・所得中央値の一定割合(50%が一般的。いわゆる「貧困線」)を下回る所得しか得ていない世帯で生活する子どもの割合

【参考】本市において貧困線を下回る世帯に生活する子どもの割合:7.7%(平成27年度)

※国民生活基礎調査に基づく貧困線を下回る水準で生活する子どもの割合であり、平成27年度に実施した市民アンケートの回答結果をもとに算出しています。横浜市の中での世帯所得の分布を基に貧困線を定め、本市の貧困率を算出したものではありません。

新型コロナウイルス感染症に関する子ども・子育て世帯等への主な支援（令和2年度）

1 子育て世帯への臨時特別給付金

児童手当を受給する世帯に対し、対象児童※1人あたり1万円を給付
（6月15日以降順次給付）

※支給対象児童：平成16年4月2日から令和2年3月31日までに生まれた児童

2 ひとり親世帯への支援

(1) 臨時特別給付金

ア 市独自の給付金

- ① 児童扶養手当受給世帯に対して、1世帯あたり2万円を給付（6月30日以降順次給付）
- ② 児童扶養手当を受給していない、家計が急変したひとり親世帯に対して、1世帯あたり10万円を給付（12月補正予算案の一部）

イ 国の制度に基づく給付金

児童扶養手当受給世帯や収入が減少した世帯へ、臨時特別給付金を給付
（再支給のための追加の補正予算案を発送済）

(2) ひとり親世帯フードサポート事業

フードバンク団体から提供を受けた食品をひとり親世帯へ提供する「ぱくサポ」（ひとり親世帯への食品提供会）を実施。

(3) ひとり親 SNS 就労サポート事業

SNS を活用して就労支援事業などの様々なひとり親支援施策等を紹介し、個別支援を強化。

3 その他の支援

○児童虐待・DV 対策関連事業（児童虐待防止啓発地域連携事業）

外出自粛等に伴う生活不安、ストレスによる児童虐待等の増加・深刻化が懸念されたため、折り込み広告やウェブサイト等の広報手段により相談窓口を周知し、要支援者の孤立化を予防。

児童虐待の潜在化が危惧されるとの共通の認識のもと、神奈川県、川崎市、相模原市及び横須賀市と合同で「かながわ子ども家庭110番相談LINE」の共同運用を開始。

○放課後学び場事業＜教育委員会事務局＞

学習習慣が十分に身につけていない小・中学生に対し、全校一斉臨時休業中の遅れを補う学習支援を放課後等を実施するため、文部科学省学校・子供応援サポーター人材バンクの活用によるボランティア確保の支援や、事業の申請期間の延長を実施。

○生活困窮者自立支援事業＜健康福祉局＞

生活に困っている方への相談・支援体制を強化するとともに、支援メニューの一つである住居確保給付金について、支援対象を離職や廃業と同程度の状況にある方にも拡大。

よこはまし こ せいかつじったいちょうさ
横浜市 子どもの生活実態調査
 しょうがくせい ちゅうがくせい む ちょうさ ちょうさひょう
小学生・中学生向け調査 調査票

■このアンケートは、横浜市の子どもの生活の様子などをたずねるものです。

■この調査は、小学5年生・中学2年生のあなたが自分で書いてください。おうちの方に見せる必要はありません。

■名前は書かないでください。

■答えたくない質問は、答えなくてよいです。自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問はそのまま飛ばして次に進んでください。

■答えは、あてはまる番号に○をつけるか、数字か文章で書いてください。○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などと書いてありますので、それにしてください。

■それぞれの質問について、次の例のようなかたちで答えてください。

例1 あなたの考えについて、次の(ア)～(イ)について教えてください。

(ア) 本を読むことが好きだ (あてはまる番号1つに○をつけてください)

① あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

(イ) スポーツをすることが好きだ (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. あてはまる 2. まああてはまる ③ あまりあてはまらない 4. あてはまらない

例2 次のうち、あなたが飼っている生物を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

① イヌ 2. ネコ 3. ウサギ 4. 鳥
 ⑤ 魚 6. ハムスター ⑦ その他(カメ) 8. 生物は飼っていない

■書き終わったら、自分で緑色の封筒に入れてテープでとじてください。それを、おうちの方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れて郵便で送ってください。

この調査に関するご意見・お問い合わせは、

横浜市こども青少年局企画調整課へご連絡ください。

電話：045-671-4281 FAX:045-663-8061 Email:kd-kikaku@city.yokohama.jp

はじめに、あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 男子	2. 女子	3. わからない・答えたくない
-------	-------	-----------------

問2 あなたの学校の種類を教えてください(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 横浜市立小学校	2. 私立小学校	3. 横浜市立・私立以外の小学校
4. 横浜市立中学校	5. 私立中学校	6. 横浜市立・私立以外の中学校

あなたのふだんの生活や健康のことについておたずねします

問3 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらないとおもふものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ある	ない	
		ほしい	ほしくない
A 子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくみます)	1	2	3
B (自宅で)インターネットにつながるパソコン	1	2	3
C 自宅で宿題をすることができる場所	1	2	3
D 自分専用の勉強机	1	2	3
E スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)	1	2	3
F ゲーム機	1	2	3
G おやつや、ちょっとしたものを買うおこづかい	1	2	3
H 自分で選んだ服	1	2	3
I けいたい電話、スマートフォン	1	2	3

問4 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。次のA～Cのそれぞれについて教えてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	まいにち 毎日食べる (週7日)	しゅう 週5～6日	しゅう 週3～4日	しゅう 週1～2日、 ほとんど 食べない
A 朝食	1	2	3	4
B 夕食	1	2	3	4
C 夏休みや冬休みなどの期間の昼食	1	2	3	4

問5 あなたは、ふだん、ひとりで食事をすることがありますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくある	2. ときどきある	3. ほとんどない	4. まったくない
---------	-----------	-----------	-----------

問6 あなたは、平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)や休日(土・日曜日・祝日)の午後は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	家族 (おじいさん、おばあさん、親せきなどもふくみます)	学校や放課後キッズクラブの先生・職員	その他の大人 (近所の大人、塾や習い事・学童の先生など)	学校の友だち	(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど) 学校以外の友だち	一人でのいる
A 平日(月～金曜日)の放課後 (夕方6時くらいまで)	1	2	3	4	5	6
B 休日(土・日曜日・祝日)の 午後	1	2	3	4	5	6

問7 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。
 1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
 （それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

	まいにち 毎日	しゅう 週に 5～6日	しゅう 週に 3～4日	しゅう 週に 1～2日	そこでは まった す 全く過 さない
A 自分の家	1	2	3	4	5
B 友だちの家	1	2	3	4	5
C 塾や習い事	1	2	3	4	5
D 放課後児童クラブ（学童クラブ）	1	2	3	4	5
E 学校（部活動、クラブ活動、 放課後キッズクラブなど）	1	2	3	4	5
F スポーツクラブの活動の場（野球場、 サッカー場など）	1	2	3	4	5
G 公園	1	2	3	4	5
H 地区センター	1	2	3	4	5
I 図書館	1	2	3	4	5
J 商店街やショッピングモール	1	2	3	4	5
K ゲームセンター	1	2	3	4	5
L その他	1	2	3	4	5

問8 問7の質問のA～Lの場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「X ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

A～Lの中で一番ほっとできる居場所の記号（ ）	X ほっとできる居場所はない
--	----------------

とい 問9 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	まいにち 毎日 じかん 2時間 いじょう 以上	まいにち 毎日 1~2 じかん 時間	まいにち 毎日 じかん 1時間 いか 以下	しゅうかん 1週間 に にち 5~6日	しゅうかん 1週間 に にち 3~4日	しゅうかん 1週間 に にち 1~2日	ぜん ぜん しない
A 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)	1	2	3	4	5	6	7
B きょうだいなど家族の世話	1	2	3	4	5	6	7

とい 問10 あなたは、以下の活動を週に何日くらいしますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	まいにち 毎日	しゅうかん 1週間に にち 5~6日	しゅうかん 1週間に にち 3~4日	しゅうかん 1週間に にち 1~2日	ぜんぜん しない
A ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ)	1	2	3	4	5
B インターネット・動画を見る	1	2	3	4	5

とい 問11 あなたは、以下の活動を1日あたり平均どのくらいの時間しますか。平日と休日それぞれについて教えてください。以下の活動をふだんしない人は、0時間と教えてください。

(それぞれ、数字を書いてください)

	へいじつ げつ きんようび 平日(月~金曜日)	きゅうじつ ど にちようび しゅくじつ 休日(土・日曜日・祝日)
A ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ)	じかん 時間	じかん 時間
B インターネット・動画を見る	じかん 時間	じかん 時間

とい 問12 あなたは、ふだんの平日(月~金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. そうである	2. どちらかといえばそうである
3. どちらかといえばそうではない	4. そうではない

とい ^{むしば} ^{じょうたい} ^{おし}
問13 あなたの虫歯の状態について教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 虫歯になったことがない | 2. 虫歯があった(全部治した) |
| 3. まだ治していない虫歯がある | 4. わからない |

とい ^{じぶん} ^{けんこうじょうたい} ^{かん}
問14 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|------------|---------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. 普通 | 4. あまりよくない | 5. よくない |
|-------|---------|-------|------------|---------|

とい ^{ぜんたい} ^{さいきん} ^{せいかつ} ^{まんぞく}
問15 全体として、あなたは最近の生活に満足していますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば不満である | 4. 不満である |

^{がっこう} ^{べんきょう}
学校のことや勉強のことについておたずねします

とい ^{がっこう} ^{じゅぎょういがい} ^{べんきょう}
問16 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 自分で勉強する | 2. 塾で勉強する |
| 3. 学校の補習を受ける | 4. 家庭教師に教えてもらう |
| 5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する | 6. 家の人に教えてもらう |
| 7. 友達と勉強する | 8. その他 |
| 9. 学校の授業以外で勉強はしない | |

問17 あなたは、^{がっこう} ^{じゅぎょう} ^{いがい} ^{にち} ^{へいきん} ^{じかん} ^{べんきょう} 授業以外に、1日あたり平均どれくらいの時間勉強をしますか。

^{へいじつ} ^{きゅうじつ} ^{おし} 平日と休日それぞれについて教えてください。

※^{がっこう} ^{しゅくだい} ^{じかん} ^{じゅく} ^{べんきょう} ^{じかん} 学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(それぞれ、あてはまる^{ばんごう} 番号1つに○をつけてください)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上1時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	2時間以上3時間より少ない	3時間以上
A ^{へいじつ} ^{げつ} ^{きんようび} 平日(月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
B ^{きゅうじつ} ^ど ^{にちようび} ^{しゅくじつ} 休日(土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

^{しょうがくせい} ^{かた} ^と ^い ^{すす} 小学生の方は問19にお進みください。 ^{ちゅうがくせい} ^{かた} ^と ^い ^{すす} 中学生の方は問18にお進みください。

【問18は中学生の方にのみおたずねします。】

問18 あなたは^{しょうらい} ^{だんかい} ^{しんがく} 将来、どの段階まで進学したいですか。

(あてはまる^{ばんごう} 番号1つに○をつけてください)

1. ^{ちゅうがっこう} 中学校まで
2. ^{こうこう} 高校まで
3. ^{たんだい} ^{こうせん} ^{せんもんがっこう} 短大・高専・専門学校まで
4. ^{だいがく} ^{いじょう} 大学またはそれ以上
5. まだわからない → ^と ^い ^{すす} 問19に進んでください

問18—1 ^と ^い ^{こた} ^{かた} ^き 問18で1～4と答えた方にお聞きします。

^{せんたくし} ^{えら} ^{りゆう} ^{おし} その選択肢を選んだ理由を教えてください。

(あてはまる^{ばんごう} 番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|--|---|
| 1. ^{きぼう} ^{がっこう} ^{しよくぎょう} 希望する学校や職業があるから | 2. ^{じぶん} ^{せいせき} ^{かんが} 自分の成績から考えて |
| 3. ^{おや} ^い 親がそう言っているから | 4. ^{あに} ^{あね} 兄・姉がそうしているから |
| 5. ^{せんぱい} ^{ともだち} まわりの先輩や友達がそうしているから | 6. ^{いえ} ^{かね} ^{おも} 家にお金がないと思うから |
| 7. ^{はや} ^{はたら} ^{ひつよう} 早く働く必要があるから | 8. その他() |
| 9. ^{りゆう} とくに理由はない | |

【すべての方におたずねします。】

問19 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 上のほう | 2. やや上のほう | 3. まん中あたり |
| 4. やや下のほう | 5. 下のほう | 6. わからない |

問20 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. いつもわかる | } → 問21に進んでください |
| 2. だいたいわかる | |
| 3. 教科(科目)によってはわからないことがある | |
| 4. わからないことが多い | |
| 5. ほとんどわからない | |

小学生の方

問20—1 小学生で、問20で3～5と答えた方にお聞きします。
いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 小学1年生のころ | 2. 小学2年生のころ |
| 3. 小学3年生のころ | 4. 小学4年生のころ |
| 5. 小学5年生になってから | 6. わからない |

中学生の方

問20—2 中学生で、問20で3～5と答えた方にお聞きします。
いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 小学1・2年生のころ | 2. 小学3・4年生のころ |
| 3. 小学5・6年生のころ | 4. 中学1年生のころ |
| 5. 中学2年生になってから | 6. わからない |

あなたがふだん ^{かんが} 考えていることについておたずねします

【すべての方 ^{かた} におたずねします。】

問21 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

(それぞれ、あてはまる ^{ばんごう} 番号1つに○をつけてください)

	あてはまる	どちらかといえは あてはまる	どちらかといえは あてはまらない	あてはまらない
A ^{じぶん} 自分には、よいところがあると思う ^{おも}	1	2	3	4
B ^{じぶん} 自分のことが好きだ ^す	1	2	3	4
C ^{しょうらい} 将来のためにも、今 ^{いま} ががんばりたいと思う ^{おも}	1	2	3	4
D ^{ひと} 人は信用できないと思う ^{しんよう} ^{おも}	1	2	3	4
E ^{じぶん} 自分の ^{かんが} 考えをはっきり相手に伝えることができる ^{あいて} ^{つた}	1	2	3	4
F ^{さいご} ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったこと ^と がある	1	2	3	4
G ^{しょうらい} 将来の夢や目標 ^{ゆめ} ^{もくひょう} を持っている ^も	1	2	3	4

問22 あなたは、これまでに ^{いか} 以下のようなことがありましたか。

(それぞれ、あてはまる ^{ばんごう} 番号1つに○をつけてください)

	よく あった	^{ときどき} 時々 あった	あまり なかった	なかった	わから ない
A ^{がっこう} 学校に行きたくないと思った ^{おも}	1	2	3	4	5
B ^{げついじょう} 1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく) ^{やす} ^{びょうき} ^{とき}	1	2	3	4	5
C いじめられた	1	2	3	4	5
D ^{よるおそ} 夜遅くまで ^こ 子どもだけで ^{すご} 過ごした	1	2	3	4	5

とい 問23 あなたの、まわりの人との関係について、教えてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	うまいっている	まあうまく っている	あまりうまく っていない	うまいって いない
A 親との関係	1	2	3	4
B 友だちとの関係	1	2	3	4
C 学校の先生との関係	1	2	3	4

とい 問24 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前(2020年2月以前)と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

		ふ 増えた	か 変わら ない	へ 減った	そもそ もない
学校 や勉強 のこと について	A 学校の授業以外で勉強する時間	1	2	3	4
	B 学校の授業がわからないと感じること	1	2	3	4
	C 学校に遅刻すること	1	2	3	4
	D 学校に行きたくないと思うこと	1	2	3	4
ふだん の生活 について	E 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	1	2	3	4
	F 親と話すこと	1	2	3	4
	G 親にほめられること	1	2	3	4
	H 親にしかられること	1	2	3	4
	I 親以外の大人や友達と話をすること	1	2	3	4
	J 食事を抜く回数	1	2	3	4
	K 夜遅くまで起きている回数	1	2	3	4
	L スポーツや外遊びなどで体を動かすこと	1	2	3	4
	M ゲームをする時間	1	2	3	4
気持 ち について	N イライラや不安を感じたり、気分がしずむこと	1	2	3	4
	O さみしいと思うこと	1	2	3	4

問25 あなたは、次のA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	利用したことがある	利用したことはない		
		あれば利用したいと思う	今後とも利用したいと思わない	今後利用したいかわからない
A (自分や友人の家以外で) 平日の夜を過ごすことができる場所	1	2	3	4
B (自分や友人の家以外で) 休日を過ごすことができる場所	1	2	3	4
C (自分や友人の家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	1	2	3	4
D 勉強を無料で見てくれる場所	1	2	3	4
E 家や学校以外で何でも相談できる場所	1	2	3	4
F 電話やネット、SNSで相談できる場所	1	2	3	4

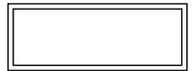
問25—1 問25で、1つでも「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。
 そそを利用したことで、以下のような変化はありましたか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 友だちが増えた	2. 気軽に話せる大人が増えた
3. 生活の中で楽しみなことが増えた	4. ほっとできる時間が増えた
5. 栄養のある食事をとれることが増えた	6. 勉強がわかるようになった
7. 勉強する時間が増えた	8. その他
9. 特に変化はない	



横浜市 子どもの生活実態調査

調査票 (保護者用)



※この番号は個人を特定するものではありません

< 調査について >

- この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した、2020年11月現在の5歳児、小学5年生、中学2年生のお子さんがいらっしゃる世帯に送付させていただいております。本アンケート調査実施の目的をご理解の上、ご協力をお願いいたします。
- この調査は無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答いただいた内容は、個人を特定するために使用することはありません。また、目的以外に使用することはありません。
- この調査票は、お送りした封筒に記載の【宛名のお子さんの保護者の方】がお答えください（宛名のお子さんが小学5年生もしくは中学2年生の場合は、お子さんご自身にお答えいただく調査票が同封されています。子ども用調査票と緑色の封筒は、お子さんにお渡しください。）
- 回答は、回答欄に数字等を記入するものと、選択肢の数字を1つ、または複数〇をつけるものがあります。各設問の指示に沿ってお答えください。
- 「その他（ ）」という回答を選んだ場合には、（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。
- お答えになりたくない質問には、無理にお答えいただく必要はございません。無回答のまま、次の質問にお進みください。

< 調査票の返送について >

- ⇒【宛名のお子さんが小学5年生もしくは中学2年生の場合】
保護者の方が回答した調査票を、お子さんが回答した調査票が入った小さい緑色の封筒と一緒に、大きい茶色の返信用封筒に入れて封をしてください。
- ⇒【宛名のお子さんが5歳児の場合】
保護者の方が回答した調査票を茶色の返信用封筒に入れて封をしてください。
- 封をした返信用封筒は、そのままポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。
- お忙しいところ誠に恐縮ですが、【2021年1月8日（金）まで】にご返送いただきますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

この調査に関するご意見・お問い合わせは、

横浜市こども青少年局企画調整課へご連絡ください。

電話：045-671-4281 F A X：045-663-8061 Email：kd-kikaku@city.yokohama.jp

さいしよ あてな こ ちょうさ かいとう かた
 最初に、宛名のお子さんと、調査に回答いただく方（あなた）のことについて
 おたずねします

とい あてな こ おし
 問1 宛名のお子さんについて、あてはまるものをお教えてください。
 (あてはまる番号 1つに○をつけてください)

- | | | |
|---------------|------------------------|------------------------|
| さいじ
1. 5歳児 | しょうがく ねんせい
2. 小学5年生 | ちゅうがく ねんせい
3. 中学2年生 |
|---------------|------------------------|------------------------|

とい ちょうさ かいとう かた あてな こ つづきから おし
 問2 この調査に回答いただいている方（あなた）の、宛名のお子さんからみた続柄についてお教え
 ください。(あてはまる番号 1つに○をつけてください)

- | | | | |
|---------------------|---------------|-------------|-------------|
| ははおや
1. 母親 | ちちおや
2. 父親 | そぼ
3. 祖母 | そふ
4. 祖父 |
| 5. その他（具体的に： _____） | | | |

とい げんざい す く おし ばんごう
 問3 現在のお住まいの区についてお教えてください。(あてはまる番号 1つに○をつけてください)

- | | | | | |
|------------------|-------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| つるみく
1. 鶴見区 | かながわく
2. 神奈川区 | にしく
3. 西区 | なかく
4. 中区 | みなみく
5. 南区 |
| こうなんく
6. 港南区 | ほどがやく
7. 保土ケ谷区 | あさひく
8. 旭区 | いそごく
9. 磯子区 | かなざわく
10. 金沢区 |
| こうほくく
11. 港北区 | みどりく
12. 緑区 | あおぼく
13. 青葉区 | つづきく
14. 都筑区 | とつかく
15. 戸塚区 |
| さかえく
16. 栄区 | いずみく
17. 泉区 | せやく
18. 瀬谷区 | | |

せたい じょうきよう
 世帯の状況についておたずねします

※あなたの世帯について、現在の状況をお教えてください。
 ※世帯とは、普段同居と生計を共にしている方々（世帯員）の集まりをいいます。
 ※世帯員には、旅行や出張などで一時的（3か月以内）に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人も含みます。
 ※また、病院・診療所に入院している人も含みますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。
 ※さらに、単身赴任や学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人も除きます。

とい ふだんいっしょ す せいけい とも かた せたいいん ふく なんにん
 問4 普段一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。また、世帯員のうち、現在の子どもの人数は何人ですか。(人数を回答欄の中にご記入ください)

せたいいんにんずう 世帯員人数 (あなたを含めて)	にん 人	せたいいん 世帯員のうち こ にんずう 子どもの人数	にん 人
---------------------------------	---------	-------------------------------------	---------

とい せたい ふく かたぜんいん あてな こ つづきがら おし
 問5 あなたの世帯に含まれる方全員の、宛名のお子さんからみた続柄について教えてください。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | | | |
|---------|-----------------|-------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 |
| 5. 兄弟姉妹 | 6. その他 (具体的に:) | | |

とい せたい おやせたい がいとう ばんごう
 問6 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※この調査で「ひとり親世帯」とは、死別、離別、未婚などにより、現に配偶者のいない男性または女性
 が、20歳未満の未婚の子どもを育てている世帯とします。
 ※法律上の婚姻はしていないが、事実上の婚姻関係にある場合は「ひとり親世帯」からは除きます。ま
 た、単身赴任、出稼ぎ、子どもの就学などのため、配偶者と一時的に別居している場合も除きます。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 該当しない | 2. 該当する (死別) | 3. 該当する (離婚) |
| 4. 該当する (未婚) | 5. 該当する (別居) | |

【3・4を選んだ方】

とい とい がいとう りこん がいとう みこん えら かた
 問7 (問6で「該当する (離婚)」または「該当する (未婚)」を選んだ方におたずねします)
 あてな こ おや あいてかた こ よういくひ と き よういくひ
 宛名のお子さんの親 (相手方) と、お子さんの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を
 げんざい う と ばんごう
 現在受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1. 養育費の取り決めをしており、受け取っている | } とい 問8 へ |
| 2. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない | |
| 3. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている | } とい 問7-1 へ |
| 4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない | |

【1・2・5を選んだ方】

とい とい とく と き じじじょう こんいんかんけい よういくひ う と よういくひ と き
 問7-1 (問7で「特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている」「養育費の取り決めをし
 ておらず、受け取っていない」を選んだ方におたずねします)
 よういくひ と き かんが ばんごう
 養育費の取り決めをしたいと考えていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. したい | 2. したくない | 3. 必要がない |
|--------|----------|----------|

(すべての方におたずねします)

とい かにい にほんごいがい げんご しょう
 問8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。
 ばんごう
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | |
|------------------------------|
| 1. 日本語のみを使用している |
| 2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い |
| 3. 日本語以外の言語を使うことが多い (具体的に:) |

あてな こ ははおや ちちおや
宛名のお子さんの母親と父親についておたずねします

- ※宛名のお子さんに母親がいらっしゃる場合は、父親についてのみお答えください。
 ※宛名のお子さんに父親がいらっしゃる場合は、母親についてのみお答えください。
 ※宛名のお子さんに母親も父親もいらっしゃる場合は、問14以降にお進みください。

とひ あてな こ ははおや ちちおや げんざいしゅうにゆう しごと
問9 宛名のお子さんの母親と父親は、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ははおや A. 母親	ちちおや B. 父親
している (ひとつの仕事をしている)	1	1
している (複数の仕事をしている)	2	2
していない	3	3

とひ
とひ
問9-1、
問9-2へ

とひ
問9-3へ

とひ 問9-1 (問9で現在収入をとまなう仕事を「している」を選んだ方におたずねします)

あてな こ ははおや ちちおや しゅうぎょうけいたい つぎ ふくすう しごと
 宛名のお子さんの母親と父親の就業形態は次のどれにあてはまりますか。複数の仕事を
 お持ちの場合は、主な仕事についてお答えください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ははおや A. 母親	ちちおや B. 父親
せいしゃいん せいきしよくいん かいしゃやくいん 正社員・正規職員・会社役員	1	1
パート・アルバイト	2	2
しよくたく けいやくしゃいん じゅんしゃいん りんじしよくいん 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員	3	3
じんざいはけんがいしゃ はけんしゃいん 人材派遣会社の派遣社員	4	4
じえいぎょう しょうてんしゆ のうぎょう 自営業 (商店主・農業など)	5	5
た その他	6	6

とひ 問9-2 (問9で現在収入をとまなう仕事を「している」を選んだ方におたずねします)

あてな こ ははおや ちちおや へいじつ にちゅういがい きんむ
 宛名のお子さんの母親と父親は、平日の日中以外の勤務がありますか。

(それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	ははおや A. 母親	ちちおや B. 父親
そうちょう じ 早朝 (5～8時)	1	1
やきん じ じ 夜勤 (20時～22時)	2	2
しんやきんむ じ よくあさ じ 深夜勤務 (22時～翌朝5時)	3	3
どようしゅつきん 土曜出勤	4	4
にちよう しゅくじつしゅつきん 日曜・祝日出勤	5	5
へいじつ にちゅういがい きんむ 平日の日中以外の勤務はない	6	6

問9-3 (問9で現在収入をとまなう仕事を「していない」を選んだ方におたずねします)

現在収入をとまなう仕事をしていない理由は何ですか。

(それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	A. 母親	B. 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
仕事に必要な専門知識や資格がないため	5	5
通学しているため	6	6
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で仕事がないため	7	7
その他 ()	8	8

(宛名のお子さんに母親もしくは父親がいらっしゃるすべての方におたずねします)

問10 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、宛名のお子さんの母親と父親は次のようなこ

とを経験しましたか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	A. 母親	B. 父親
希望しない形での転職	1	1
失業	2	2
勤務先の増加(ダブルワーク等)・副業	3	3
希望しない勤務形態の変化	4	4
希望しない労働時間の減少	5	5
希望しない時間帯・曜日での勤務	6	6
収入の減少	7	7
上記のようなことは経験していない	8	8

問11 宛名のお子さんの母親と父親の最終学歴は次のうちどれですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	A. 母親	B. 父親
中学(中学部)まで【中学校卒業】	1	1
中学(中学部)まで【高等学校中退】	2	2
高校(高等部)まで	3	3
短大・高専・専門学校(専攻科)まで	4	4
大学・大学院まで	5	5
わからない	6	6

こ けんこうじょうたい
お子さんとあなたの健康状態についておたずねします

とい あてな こ ははおや ちちおや げんざい けんこうじょうたい
 問12 宛名のお子さんの母親と父親の現在の健康状態はいかがですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	A. ははおや 母親	B. ちちおや 父親
よい	1	1
まあよい	2	2
ふつう 普通	3	3
あまりよくない	4	4
よくない	5	5
わからない	6	6

とい あてな こ ははおや ちちおや か こ ねんかん びょうき しょうがいとう かん つぎ けいけん
 問13 宛名のお子さんの母親と父親は、過去1年間で、病気・障害等に関する次のような経験が

あります。 (それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	A. ははおや 母親	B. ちちおや 父親
びょうき しょうがいとう げんいん しゅうかんいじょうにゅういん 病気・障害等が原因で1週間以上入院していた	1	1
びょうき しょうがいとう げんいん れんぞく しゅうかんいじょうしごと やす 病気・障害等が原因で連続して1週間以上仕事を休んでいた	2	2
びょうき しょうがいとう げんいん しごと 病気・障害等が原因で仕事をやめた	3	3
きぶん お こ 気分がひどく落ち込んでいた	4	4
ねむ なかなか眠れないことがあった	5	5
けいけん いずれも経験していない	6	6
わからない	7	7

(すべての方におたずねします)

とい つぎ げつかん きも
 問14 次のA～Fそれぞれについて、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
A しんけいかびん かん 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
B ぜつぼうてき かん 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
D きぶん しず こ おつ かん 気分が沈み込んで、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
E なに めんどう かん 何をやるのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
F じぶん かけ にんげん かん 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

とい せたい か こ ねんかん こ びょうき け が ちりょう びょういん
 問15 あなたの世帯では、過去1年間に、子どもについて病気や怪我の治療のために病院や
 しんりょうじょ じゅしん おも じっさい じゅしん
 診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。
 ばあい りゆう ばんごう
 (「ある」場合には、その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. ない (病院や診療所を受診したほうがよいと思った場合は、必ず受診した)
2. ある (新型コロナウイルス感染症の流行の影響で外出を控えたため)
3. ある (病院や診療所に行く時間がなかったため)
4. ある (身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため)
5. ある (病院や診療所までの距離が遠く、通院することが困難であったため)
6. ある (公的医療保険に加入しておらず、医療費を支払うことが難しいため)
7. ある (公的医療保険に加入はしていたが、医療費を支払うことが難しいため)
8. ある (子ども本人が受診しなかったため)
9. ある (最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため)
10. ある (その他の理由・具体的に：)

とい せたい こ しょうがいう かた うたが ふく
 問16 あなたの世帯のお子さんについて、障害等がある方(疑いを含む)はいらっしゃいますか。
 ばんごう
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 特にない | 2. 身体障害 |
| 3. 知的な遅れ | 4. 発達障害 |
| 5. その他 () | 6. わからない |

あてな こ
 宛名のお子さんのことについておたずねします

とい せたい か こ ねんかん あてな こ つぎ たいけん
 問17 あなたの世帯では、過去1年間に、宛名のお子さんと次のA～Eのような体験をしましたか。
 ばんごう
 (それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ある	ない		
		金銭的理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴に行く	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問18 あなたの世帯では、宛名のお子さんに次のA～Hのようなことをしていますか。

(それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	している	していない	
		したくない ほうしん (方針ではない)	けいざいてき 経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E 誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3
I 親子で地域の行事に参加する	1	2	3

問19 宛名のお子さんについて、どの段階まで進学すると思いますか。あなたの希望と、現実的にみた場合、それぞれについてお教えてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	A. 希望	B. 現実
中学まで	1	1
高校まで	2	2
短大・高専・専門学校まで	3	3
大学・大学院まで	4	4
まだわからない	5	5

「希望」と「現実」が異なる場合は問19-1へ
同じ場合は問20へ

問19-1 (問19で「希望」と「現実」が異なる回答をした方におたずねします)

「希望」と「現実」が異なると考えるのはなぜですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. お子さんがそう希望しているから | 2. 一般的な進路だと思うから |
| 3. お子さんの学力から考えて | 4. 家庭の経済的な状況から考えて |
| 5. まだどうなるかわからないから | 6. その他() |
| 7. 特に理由はない | |

問20 (宛名のお子さんが「小学5年生」または「中学2年生」の方にのみおたずねします)
 保護者の方と宛名のお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
A テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
B お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
C お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
D お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問21 (宛名のお子さんが「小学5年生」または「中学2年生」の方にのみおたずねします)
 宛名のお子さんについて、不登校になった経験はありますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 不登校経験なし	2. 過去に不登校経験あり
3. 現在不登校中	4. わからない

(すべての方におたずねします)

問22 宛名のお子さんやあなたの現在の様子について、新型コロナウイルス感染症拡大前の2020年1月頃と比べて、次のようなことはどれくらい当てはまりますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
A お子さんが甘えたがる	1	2	3	4
B お子さんがイライラしている	1	2	3	4
C お子さんが落ち込んでいる	1	2	3	4
D お子さんが一人での時間が増えた	1	2	3	4
E お子さんが園や学校に行きたがらない	1	2	3	4
F お子さんの勉強が遅れてしまうことを不安に感じている	1	2	3	4
G あなたがイライラしている	1	2	3	4
H お子さんをたたいてしまうことがある	1	2	3	4
I お子さんを感情的に怒鳴ってしまうことがある	1	2	3	4

問23～27は、宛名のお子さんが「5歳児」である方にのみおたずねします
 ※宛名のお子さんが「小学5年生」または「中学2年生」の場合は、問28にお進みください。

問23 あなたは、宛名のお子さんの健康状態について、どのように感じていますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よい 2. まあよい 3. 普通 4. あまりよくない 5. よくない

問24 宛名のお子さんの虫歯の状態について、お教えてください。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 虫歯になったことがない 2. 虫歯があった(全部治した)
 3. まだ治していない虫歯がある 4. わからない

問25 宛名のお子さんは普段(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. そうである 2. どちらかといえばそうである
 3. どちらかといえばそうではない 4. そうではない

問26 普段、子どもだけで食事をすることがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくある 2. ときどきある 3. ほとんどない 4. まったくない 5. わからない

問27 宛名のお子さんは週にどのくらい、食事をしていますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	まいにち 毎日食べる (週7日)	しゅう 週5～6日	しゅう 週3～4日	しゅう 週1～2日、 ほとんど食べない
A 朝食	1	2	3	4
B 昼食	1	2	3	4
C 夕食	1	2	3	4

あなたの世帯の暮らしの状況についておたずねします

問28 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問29 現在の暮らしの状況は、新型コロナウイルス感染症拡大前の2020年1月頃と比べて、どうですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | |
|----------|----------|------------|-----------------|
| 1. 今の方が楽 | 2. 変わらない | 3. 今の方が苦しい | 4. わからない・答えたくない |
|----------|----------|------------|-----------------|

問30 あなたが15歳の頃の、ご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがあった | 2. ややゆとりがあった | 3. 普通 |
| 4. やや苦しかった | 5. 大変苦しかった | |

問31 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、子どもが必要とする文具や教材が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | |
|----------|------------|-------------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. ほとんどなかった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-------------|-------------|

問32 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | |
|----------|------------|-------------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. ほとんどなかった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-------------|-------------|

問33 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、必要とする衣料が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | |
|----------|------------|-------------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. ほとんどなかった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-------------|-------------|

と
問34 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由で家賃・住宅ローンの滞納、各種料金の未払い、債務の返済ができないことがありましたか。

(A～Gのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

※各種の支払いや借入金がない場合などは、「該当しない」を選択してください

	なかった	あった	該当しない
A 家賃の滞納	1	2	3
B 住宅ローンの滞納	1	2	3
C 電気料金の未払い	1	2	3
D ガス料金の未払い	1	2	3
E 水道料金の未払い	1	2	3
F 電話料金の未払い	1	2	3
G その他の債務不履行	1	2	3

世帯の家計のこと等についておたずねします

と
問35 あなたの世帯全体の、昨年1年間(2019年1月1日～12月31日の期間)のおおよその税込み年間収入はいくらですか。(金額を回答欄の中にご記入ください)

可能であれば、昨年1年間(2019年1月1日～12月31日の期間)の源泉徴収票や給与明細書、確定申告書などをもとにして回答してください。1年分の収入がわからないときは、1か月分の収入を12倍するなどして、1年分の金額を計算して記入してください。

※世帯員全員の分を合わせてお考えください。

※年間収入には、次のような各種の収入が含まれます。

- 給与所得(給料、賞金、賞与等)
- 事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- 農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- 財産所得(預貯金利子、家賃収入等)
- その他の収入(養育費、家族等からの仕送り、個人年金、各種祝い金等)

※各種の借入金は、収入には含めません。

※万円未満は四捨五入して、万円単位で記入してください。(1～4,999円は「0万円」、5,000～14,999円は「1万円」)

世帯員全員の 年間の収入の合計(税込み)	万円
-------------------------	----

問36 あなたの世帯の昨年1年間(2019年1月1日～12月31日の期間)の可処分所得(いわゆる手取り収入)がおおよそどのくらいか教えてください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※問35で回答いただいた世帯員全員の所得の合計額から、次の項目を除いた額がおおよそどのくらいかお教えてください。

- 所得税
- 住民税
- 社会保険料(医療保険(短期掛金)、年金保険(長期掛金)、介護保険、雇用保険)
- 固定資産税
- 自動車税・軽自動車税・自動車重量税
- 企業年金・個人年金等の掛金
- 家族等への仕送り額

※回答は、問4で回答いただいた「あなたを含む世帯員人数」に応じて、選択肢よりいずれかあてはまる番号1つに○をつけてください。



問4で回答した「世帯員人数(あなたを含めて)」を再度ご確認ください。
(世帯員人数には子どもの人数も含まれます。)

問4で回答した「あなたを含む世帯員人数」※	可処分所得・選択肢		
「2人」の場合...	1. 175万円未満	2. 175万円～345万円未満	3. 345万円以上
「3人」の場合...	1. 210万円未満	2. 210万円～420万円未満	3. 420万円以上
「4人」の場合...	1. 245万円未満	2. 245万円～485万円未満	3. 485万円以上
「5人」の場合...	1. 275万円未満	2. 275万円～545万円未満	3. 545万円以上
「6人」の場合...	1. 300万円未満	2. 300万円～600万円未満	3. 600万円以上
「7人」の場合...	1. 325万円未満	2. 325万円～645万円未満	3. 645万円以上
「8人」の場合...	1. 345万円未満	2. 345万円～695万円未満	3. 695万円以上
「9人」以上の場合...	1. 365万円未満	2. 365万円～735万円未満	3. 735万円以上

相談相手や悩みごと、公的な支援のことについておたずねします

問37 あなたの世帯では、現在次のような制度を利用していますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 生活保護 | 2. 児童扶養手当 |
| 3. 就学援助 | 4. いずれも該当しない |

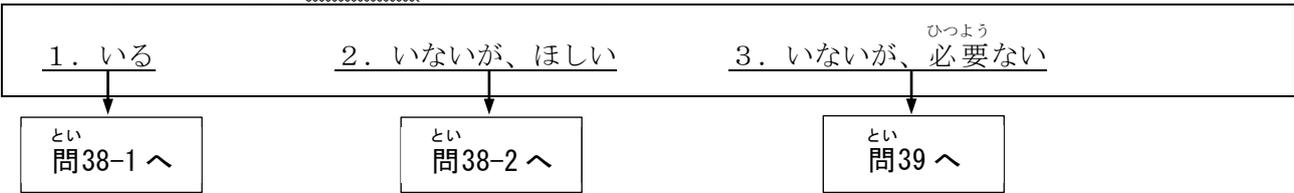
※生活保護.....病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

※児童扶養手当.....所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。(児童手当とは異なります。)

※就学援助.....経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。

問38 あなたには、現在心おきなく相談できる相手がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)



問38-1 (問38で「いる」を選んだ方におたずねします)

その相談相手は誰ですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親・親族 | 3. 子ども |
| 4. 友人・知人 | 5. 隣人・地域の人 | 6. 幼稚園・保育所の先生 |
| 7. 学校の先生 | 8. カウンセラーなどの専門家 | 9. 民生委員・児童委員 |
| 10. 区役所など公的機関 | 11. 民間団体やボランティア | 12. その他() |

問38-2 (問38で「いないが、ほしい」を選んだ方におたずねします)

どのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親・親族 | 3. 子ども |
| 4. 友人・知人 | 5. 隣人・地域の人 | 6. 幼稚園・保育所の先生 |
| 7. 学校の先生 | 8. カウンセラーなどの専門家 | 9. 民生委員・児童委員 |
| 10. 区役所など公的機関 | 11. 民間団体やボランティア | 12. その他() |

かた
(すべての方におたずねします)

とい こ げんざいなや
問39 子どものことについて、現在悩んでいることはありますか。

ばんごう
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. こ たい きょういく じしん も
子どもに対するしつけや教育に自信が持てない
2. こ たい きょういく そうだん あいて
子どもに対するしつけや教育について、相談する相手がいない
3. はいぐうしや こそだ きょうりよく
配偶者が子育てにあまり協力してくれない
4. はいぐうしや こそだ いけん あ
配偶者と子育てのことで意見が合わない
5. こ きほんてき せいかつしゅうかん きそくただ しょくせいかつ せいり せいとん み
子どもに基本的な生活習慣(あいさつ、規則正しい食生活、整理・整頓など)が身につけていない
6. こ はんこうてき い き
子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない
7. こ なにごと たい しょうきよくてき
子どもが何事に対しても消極的である
8. こ よ ゆうじんかんけい も
子どもが良い友人関係を持てない
9. こ じゅうぶん しょくじ えいよう あた
子どもに十分な食事や栄養を与えることができていない
10. こ しんたい はついく びょうき しんばい
子どもの身体の発育や病気が心配である
11. こ ひこう もんだいこうどう しんばい
子どもの非行や問題行動が心配である
12. こ べんきょう
子どもが勉強しない
13. こ しんがく じゅけん しんばい
子どもの進学や受験のことが心配である
14. こ しゅうしょく しんばい
子どもの就職のことが心配である
15. こ きょういくひ しんばい
子どもの教育費のことが心配である
16. た
その他 ()
17. とく なや
特に悩みはない

とい 宛名のお子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。

（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 低い家賃で住めるところ（寮やアパートのようなところ）
3. 生活や就学のための経済的補助
4. 進路や生活などについてなんでも相談できる場所
5. 仲間と出迎え、一緒に活動できる場所
6. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
7. 地域における子どもの居場所の提供
8. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
9. 会社などでの職場体験等の機会
10. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
11. その他（ ）
12. 特になし
13. よくわからない

とい 子どものことや仕事のことなど、悩み事や困っていることがあるときに必要な支援を受けられるようにするために、重要だと思ふことはどのようなことですか。

（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 行政等のホームページで情報をわかりやすく掲載する
2. 携帯電話・スマートフォンで見られる情報サイト等を充実させる
3. メールマガジンで定期的に情報を配信する
4. 広報誌やパンフレットの情報を充実させる
5. 相談窓口等の数を多くする
6. 相談窓口等の場所をわかりやすくする
7. 相談窓口等について行きやすい雰囲気にする
8. 休日や夜間でも対応している相談窓口等を増やす
9. 保育所、幼稚園、学校等を通じて定期的に情報を提供する
10. 保育所、幼稚園、学校等で具体的な助言等が受けられるようにする
11. 病院を通じて定期的に情報提供を行う
12. 病院で具体的な助言等が受けられるようにする
13. その他（ ）
14. わからない

アンケートは以上で終わりです。ありがとうございました。